

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和4(2022)年度第3回みよし市地域公共交通会議		
開催日時	令和5(2023)年1月24日(火) 午後2時から午後3時40分まで		
開催場所	福祉センター3階 大ホール		
出席者	<p>【会長】 伊豆原浩二 【副会長】 松本幸正 【委員】 鈴木淳 久野文仁 増岡庶 深谷彰子 大野淳 大竹宏(代理 加藤水竹) 山口直毅 大橋成和 花村元気(代理 伊藤泰地) 山内三奈 大林益英(代理 平野新一) 伊與田正康 小久保浩(代理 中根卓矢) 新谷千晶 竹田雅弘 酒井喜市 久野恭司 【事務局】 政策推進部長 政策推進部参事 政策推進部次長兼企画政策課長 企画政策課副主幹 企画政策課副主幹 企画政策課主事 企画政策課主事</p>		
次回開催予定日	-		
問合せ先	政策推進部企画政策課 担当 森 電話番号 0561-32-8005 ファックス番号 0561-76-5021 メールアドレス kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文	・議事録要約	要約した理由
典 礼 海堀課長	<p>定刻になりましたので、ただいまから令和4年度第3回みよし市地域公共交通会議を開催いたします。</p> <p>初めに、恐れ入りますが礼の交換を行いますので、御起立をお願いいたします。一同礼。</p> <p>御着席ください。</p> <p>委員の皆さま方におかれましては、大変お忙しい中、御出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>本日は会議室の都合上、福祉センターでの開催とさせていただきました。普段と違う会議室となり、不手際等あるかもしれませんが、御理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>なお、会議中の発言につきましてはマイクを使用し、マスクをしたまま発言していただくようお願いいたします。若干聞きにくいところもあるかと思いますが、御協力をお願いします。</p> <p>それでは、会議の開催に当りまして、政策推進部長より御挨拶をさせていただきます。</p>		

<p>清水政策推進部長</p>	<p>改めましてこんにちは。 政策推進部長の清水でございます。 本日は大変お忙しい中、地域公共交通会議に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。 また日頃から、みよし市の交通政策に対しまして御理解と御協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。 さて今回の協議事項にもありますように、4月にさんさんバスの路線再編をした後のフォローアップ調査の結果がまとまりました。 実際にこの後、担当の方からも御説明差し上げますが、さんさんバスの満足度につきまして、73%の利用者の方が満足、残る23%の方が不満というような結果になりました。 今後につきましては、公共交通計画の成果指標にもありますように、不満の割合を少なくするような施策を展開して、公共交通の底上げを図っていきたくと考えております。 また同じように資料の中で4月の再編後のさんさんバスの利用者数が出ました。12月末現在で21万5000人を超え、コロナ前の水準に戻りつつあるというような形でございました。 今後につきましても市民の皆様が、さんさんバスを利用しやすい、公共交通を利用しやすいような形の施策をとっていければと考えております。 それでは委員の皆様方からは、今回の会議で忌憚のない意見をいただきますようよろしくお願いをいたしまして簡単ではございますが挨拶に代えさせていただきます。 今日はよろしくお願いいたします。</p>
<p>典 礼 海堀課長</p>	<p>それでは本日、議事に入るまでの進行役につきましては、私、企画政策課長の海堀が務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。 それでは、ここからは着座にて失礼いたします。 本日の会議につきましては、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱の規定に基づきまして、公開とさせていただきます。 本日傍聴者が2人ございますのでよろしくお願いいたします。 なお傍聴者の皆様におかれましては、感染症防止のため、傍聴受付でお渡しした注意事項をお守りいただきますよう、御理解御協力をお願いいたします。 本日の出席委員は19人でございます。 委員の半数以上に御出席いただいております、みよし市地域公共交通会議要綱第5条第2項の規定を満たしておりますので本会議は成立しているということで御報告をさせていただきます。 それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。 初めに伊豆原会長に御挨拶をいただきます。 よろしくお願いいたします。</p>
<p>伊豆原会長</p>	<p>皆さんこんにちは。 今、部長さんの方からさんさんバスが今年の4月から新しい路線で運行を始め、利用者の方は順調にということをお報告いただきましたが、そういう意味では私もほっとしております。やはり路線を変更しますと、どうしても皆さんわかりにくくなったりしますので、利用していただいた方がちょっと躊躇の形にならざるを得ないかなと思っていました。そういう意味では、市民の皆さんにたくさん使っていただいているということだそうで、ありがたいです。 ついでに、こういう寒い時期ですのでイオンのところで乗継ができると、多分建物の中でバスをお待ちになって、という形がとれているのではないかなと思います。 バス停がいくつかできて、乗継ができる仕組みはよかったです。ただ、少し皆さんに不安の点もあるのだとお聞きしていますので、そういったところも含めて少しでも、たくさんの方々に使っていただけるような仕組みを改善していけたらいいなと思っております。ぜひ、今日は時間の許す限り、個人的な御意見でも結構でございます。皆さんの知恵をお借りして少しでも改善の方法を見</p>

	出していただけると幸いですのでよろしくお願いいたします。
典 礼 海堀課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>本会議要綱第5条第1項の規定により、会長が議長を務めることとなっておりますので、伊豆原会長に会議の進行をお願いしたいと思っております。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
伊豆原会長	<p>それでは、お手元の次第に従って進めていきたいと思っております。</p> <p>今日は、協議事項は3件、報告事項は4件と盛りだくさんでございますが、時間の許す限り忌憚のない御意見をたくさんいただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>1時間半から2時間くらいを考えております。御協力をお願いしたいと思っております。</p> <p>それでは協議事項の1番目、さんさんバス路線再編フォローアップ調査概要報告について、事務局から御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>企画政策課の森と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、資料1を御確認ください。A3の資料となっております。</p> <p>こちらは、路線再編後、約半年が経過した10月の平日、休日の各1日において、利用者の利用実態、満足度などを把握し、本市が目指す「人とまちをつなぐ 快適交流都市 みよし」を実現するため、フォローアップとして実施したOD調査、利用者アンケートの結果概要になります。</p> <p>資料1の後ろに調査票も添付しておりますので御活用ください。</p> <p>まず、利用実態調査、OD調査と呼ばれる調査の結果概要ですが、前回の平成30年度の調査時と比較し、回収数は約70件増加しました。資料右に移っていただきますと、利用者の年齢層をグラフにしています。前回調査と比較し、70歳以上の割合が増加した一方、18歳未満など若い世代の利用割合が減少しています。特に、くろまつラインでは、70歳以上の割合が半分以上となっております。後ほど利用目的の結果でも御説明いたしますが、運行事業者に聞き取りをしますと、平日は通学者、休日は中学生ぐらいの子の集団での利用が減少しているとのことでした。</p> <p>資料をめくっていただき2ページをお願いいたします。ここでは、利用目的についての結果を記載しており、左側が全体、右側が路線別のグラフとなっております。</p> <p>前回調査時と比較し、平日・休日ともに買物・飲食の割合が高くなった一方、先ほど申し上げたように平日の通学利用の割合が減少しています。</p> <p>右側の路線別では、回答数に差があるため、単純な比較は出来ませんが、くろまつラインでは、利用者の年齢層で70歳以上の割合が高いことから、通学、通勤の割合に比べ、買物・飲食、通院・お見舞いの割合が高い結果となっております。</p> <p>3ページに移りまして、ここでは支払い方法を路線別、年代別、利用頻度別でグラフにしています。</p> <p>平日は、回数券の利用割合が高くなる一方、休日は現金の利用割合が高くなっています。また、くろまつラインでは、福祉助成券を利用される方の割合が高い結果となりました。</p> <p>年代別では、60歳以上の方の回数券利用の割合が高い結果となっております。また、利用頻度が高くなるにつれ、1回分お得に購入できる回数券の利用割合が高い結果となっております。</p> <p>続けて4ページをお願いします。調査したバスから次に乗り継ぐ交通手段の結果をグラフにしています。乗継をしない方の割合が高いほか、右側の路線別で見ますと、くろまつラインからいいじゃんライン、さつきラインへの乗り継ぎをされる方の割合も他の乗り継ぎに比べ高くなっており、後ほど利用実績でも御報告しますが、乗継ポイントの利用者数と同様の傾向となっております。</p> <p>5ページに移りまして、こちらは乗継ポイントが多く存在する市中心部での乗継を伴う移動の検証となっております。</p> <p>6ページに移りまして、ここから11ページまでは、出発地から到着地までの移動の交通量を矢印で表したODの結果となります。表の右下の凡例にある通り、利</p>

	<p> 用者数が多いほど太い線となります。 6ページ、7ページのいいじゃんラインでは、豊田厚生病院とイオン三好間の利用が多く、その他、イオンと三好ヶ丘駅、ベイシアへの利用が多い結果となりました。運行事業者を確認をしますと、通勤、通院者の利用のほか、厚生病院からイオンやベイシアへ外国人の方が集団で買物のため利用される事が多いとのことでした。 8ページ、9ページに移りまして、さつきラインのODを見ますと、三好高校と豊田厚生病院間の利用、イオンと黒笹駅間の利用が多い結果となっています。こちらも運行事業者を確認しますと、高校生の通学利用、また、買い物利用が多い傾向とのことでした。 10ページ、11ページに移りまして、くろまつラインのODを見ますと、イオン三好を起終点とした移動が多い事がわかります。こちらは先程の利用目的、乗継状況の割合を見ましても、買い物の利用、また、いいじゃんライン、さつきラインへ乗り継ぐための利用である事が想定されます。 12ページに移りまして、ここからは、利用者意向調査、アンケートの調査結果となります。調査日はOD調査と同時期で、自宅等で記入の上、郵送回収させていただいた形になります。 前回調査時と比較し、回収数が増え、約40%の回収率となりました。 右側のグラフは、利用開始時期の結果になり、路線再編後から利用し始めた方は全体の15%いる結果となりました。路線別では、いいじゃんラインが割合として高い結果となり、年代別では、29歳以下の割合が高い結果となりました。 13ページに移りまして、総合的な満足度については、「満足」「どちらかという満足」が約73%となっており、前回調査は普通を設けていた点で異なりますが、満足割合が高い結果となっています。 14ページに移りまして、サービス拡充についての重要項目は、運行本数、運行経路、運行の時間帯となっています。前回調査では、時刻表通りに発着することが2番目に来ていましたが、今回は4番目に下がっており、路線再編により遅延率が約24%から約4%に削減されたことと関係しているかと考えています。 右側のグラフは、乗継ポイントの利用についてで、利用したことがある人は、全体の33.5%で、利用した乗継ポイントとしては、イオン三好の割合が高くなっています。 15ページに移りまして、乗継ポイントの満足度ですが、待ち時間、待合環境、案内のわかりやすさにおいて、満足度割合の方が高い結果となっています。 右側のグラフは、定期券の導入意向についてですが、全体として「回数券がすでにあるので、定期券の導入は必要ないと思う」と答えた人の割合が高くなっています。結果を踏まえ、現時点では、運賃が100円であること、回数券があることから、定期券の導入にあたっては早急な対応は必要ないと考えています。 16ページに移りまして、ここでは自由意見を抜粋したものを掲載しています。ダイヤについて、また、キャッシュレス決済の導入などの御意見をいただきました。本日すべてを御報告できませんが、一度御確認いただければと思います。 説明は以上となります。 </p>
伊豆原会長	<p> ありがとうございました。 ただいま、さんさんバスの路線再編後のフォローアップの調査結果について、報告いただきました。これについて御意見がありましたら、お受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。 </p>
松本副会長	<p> こういう再編した後というのは、大変心配の点が多々あるところでございますが、利用者数としては良い形で伸びてきているということと、ODを見ても、南北で切ったことによって分断されているというようでもないもので、動きを見ても決して間違っていなかった、よかった、という感じはしております。一方、10代、20代未満の利用が減ったというのが気になりますね。 御高齢の方は増えているというのは望ましいと思っています。コロナ禍においてもこれはすごく良いことと思っておりますが、一方10代、20代未満が減っているのが気になります。それから先ほどの乗継から見ても、3年前は豊田線、名鉄バ </p>

	<p>スへの乗継というのも見られたのですが、それも減っているのので、高校生の利用が減ったのか、ちょっとその辺がわからないので、どういう状況なのかということも、もしおわかりでしたら教えていただければと思っております。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>利用の状況につきましては、運行事業者に確認したところ、やはり通学での利用というものが減っているというようにも聞いております。</p> <p>また20代未満ということで確認すると、中学生の利用が減ったというふうに、先ほどお答えしましたが、今まで映画の利用でイオンに来ていた方が、プライムツリーなどに移っていることもありまして、利用が減ったと聞いております</p>
松本副会長	<p>プライムツリーもありますが、みよしの高校生はみよしに来てほしいですけどね。</p> <p>それはともあれ、それはコロナの影響もありますか。高校への利用でバスに乗っていた人が、コロナ禍で親御さんが送ってくれるというような感じでしょうか。コロナが落ち着いたらまた高校生等々の利用は戻ってきそうですかね。その辺はいかがですか。</p> <p>多分その辺を見極めながら、また若い子たちに乗ってもらうような手だてをとるべきか、或いは落ち着いてきたら、また戻ってきてくれるかということになってくるので、その辺もしばらく見ながらどういう状況かというのを確認してもらおうと思います。</p> <p>それから今回、乗継ポイントがどうなるかが一番心配だったのですが、評価を見ても非常に高いですし、イオンさんの御協力もあるかと思えます。こういった形で乗継点を設定しても、環境を整備すれば満足度が高いということだと思っております。</p> <p>ただ自由記述を見ると、いくつか乗り継げなかった等の意見もあるので、これをぜひ、今後の改善に役立ててもらえればいいかなと思います。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>高校生の話は今の分析の状況的には少し難しいですかね。</p> <p>御意見はありますか。</p>
事務局	<p>路線再編にあたりまして、今までより朝便を少し早くしている関係で、高校の始業に対して、今まで始発ぐらいで1本しか間に合わなかったところが、場合によっては2本、朝練とかあった時に1本早く行けるとか、そういったところは対応しています。ただ今の利用が伸びてない状況については、今後も注視していく必要があると思います。路線再編前よりは通学に対しての利便性は上がっていると思っておりますので、その辺りも今後注視していきたいと思っております。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>サービスは上げたのだけどルートの話もあたりするでしょうし、ちょっとそこら辺のフォローアップは何か必要になってくるのではないのかなという感じがします。サービスを上げて、こちらが思った以上にでなかったというあたりだと思います。よろしくお願いします。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p> <p>このあたりから改善の方向が少し見えてくるのかなという感じですね。</p> <p>乗継に関しては、委員の皆様は御検討いただいて仕組みを作ったわけですが、どのODがという話になった際、厚生病院がすごく多いという結果になりました。。</p> <p>厚生病院が本当に病院を利用されている方なのか、浄水駅へ行くという形もあるでしょうから、そういった利用の状況をもう少し分析する必要があるのかなと思います。実際の行動として、病院に通院か、そうじゃない方も結構見えるのではないかと思いますので、そのあたりをちょっと分析していただけるとよろしいかなと思えました。</p>
久野委員	<p>定期券は、結論的にはしばらく必要ないと書かれているのですが、アンケートで問20「あなたのお考えはどうですか」というところで、そんなに多くなかったということですね。</p> <p>ただ、定期券の金額が幾らくらいなら賛成ですよという、問20と21がうまくリ</p>

	<p>ンクしていないのかなという気がするのですが、額が低ければ定期券は必要である、ぜひ利用したいという回答になるかなと思いました。</p>
事務局	<p>定期券の導入に関しましては、やはり安ければ安いほど良いというような結果には当然なってくるのですが、実際に値段の設定をする際に、1か月当たりどの程度乗っていただくと得になるのか、利用頻度なども含めながら考えていくべきだとは思いますが。けれども、今のところは回数券もあることから、そちらでの対応を考えているところでございます。</p>
久野委員	<p>1,000円で11回分となる。1回分が無料になるということですね。 それで、定期券の導入については、利用者さんの方たちがどれくらいなら買いたいと思うとか、そういうあたりももう少し今後考慮していただけると良いかなと思いました。</p>
伊豆原会長	<p>定期券については今すぐというわけではないですが、回数券と比較される方が結構出てくるのではないかなという気はするので、回数券利用の方にヒアリングするとか、御意見を聞くという点もあるかと思えます。ぜひ御検討ください。 他にいかがですか。</p>
深谷委員	<p>先ほどの高校生の利用が減った、というお話ですが、高校生の子どもがいるので、こういう理由があるのかなと思うのをお伝えしたいです。 さんさんバスは、路線増便とかで努力していただいていると思うのですが、やはりリモートワークが増えて、親が家にいると、子どもはどうしても甘えて「送って」、「何時まで家に帰ってこられる?」と、聞いてくるので、リモートワークだとかで家に親がいると、車の街なのでそういったことが多いと思います。</p>
伊豆原会長	<p>働き方が変わると子どもの行動まで変わるのでですね。 そうですね。おっしゃる通りです。ありがとうございます。 必ずしもさんさんバスだけのことを聞くのではなくて、少しそういう生活スタイルについても、他にも色々なアンケートとか調査されるでしょうから、そのあたりも探っていただくと良いですね。 このさんさんバスアンケートだけで全部はわからないと思いますので、大変良いお話をいただきました。 ぜひ事務局の方も他の部局の方のデータといえますか、調査結果も含めて、検討いただけたらと思います。 他にいかがでしょうか。 何かございましたら、最後まで結構でございますので、発言いただければと思います。では、このフォローアップ調査の結果については、一応皆さんで情報を共有したということで、皆さん、よろしいでしょうか。 【委員承認】 ありがとうございました。 また、少しずつ分析結果等が出てくると思います。改善点も含めて、また事務局の方で整理してくれると思います。よろしくお願ひします。 それでは、2つめの協議事項に移りたいと思います。 令和4年度生活交通確保維持改善事業の事業評価(案)についてということで、事務局から説明お願ひします。</p>
事務局	<p>それでは、資料2を御確認ください。 こちらは、フィーダー系統の路線、いわゆるさんさんバスのくろまつラインが対象で、いいじゃんライン、さつきラインのように幹線となる路線を補完する役割を担っている路線の事業評価になります。 事業評価については、会計年度である4月から翌年3月までの評価ではなく、バス年度での評価となり、毎年度10月から翌年9月までの実績を評価する形になります。 なお、本会議で評価結果について協議いただく必要があるため、議題にあげさ</p>

	<p>せていただきました。</p> <p>それでは、事業評価案について、説明をさせていただきます。</p> <p>くろまつラインと呼ばれる福田明知線は、本年度4月の路線再編により、新たに運行し始めた路線であるため、事業評価としては、半年間の評価となっています。</p> <p>まず、①補助対象事業者は、運行事業者である愛知つばめ交通株式会社、②事業概要には、路線名を記載しています。</p> <p>③前回の事業評価結果の反映状況は、先程御説明したとおり、4月からの運行で前回評価はございません。</p> <p>④事業実施の適切性は、9月に台風の影響で一部運休はありましたが、大幅な遅延もなく、事業計画どおりの運行が実施できた点を記載しています。</p> <p>⑤目標・効果達成状況としては、目標利用者数35,000人に対し、実績は27,949人で未達成となっています。</p> <p>未達成の理由として、目標値については、路線再編前に、くろまつラインが停車するバス乗降者数の実績に基づき算出をしていましたが、他の路線も停車するバス停において、単純分割していたため、結果的に利用実態と相違があったこと、また、本路線から市中心部でいいじゃんライン、さつきラインに乗り継ぐ利用に対し、逆の本路線へ乗り継ぐ利用が想定よりも少なかったことが未達成理由としてあげています。</p> <p>⑥事業の今後の改善点としては、先程協議いただいたフォローアップ調査結果も踏まえ、サービス向上、また、イオン三好など全路線が結節する施設でのイベントなど、利用促進策を一層強化するほか、乗り方教室も実施し、現利用者の利用回数向上に加え、利用機会のなかった方、バスに乗りたいのに乗り方がわからなかった方の利用機会の創出を図り、利用者増につなげたいと考えています。</p> <p>次のページに移りまして、ここでは本路線を維持する目的、必要性について記載をしておき、さんさんバスの運行目的を鑑み、いいじゃんラインのような市中心部から鉄道駅までをつなぐ幹線系統のない南部地域の移動手段として必要不可欠である点を記載しています。</p> <p>説明は以上となりますが、本日机上に配布させていただいた、A4横の資料を御確認ください。こちらは、学識の方に事業評価、御助言をいただく第三者評価委員会等で使用する説明資料になります。本年度、本市は評価対象にはなっていませんが、今後路線概要について説明する住民向けイベント等でも活用できる資料になりますので、素案を作成いたしました。本日は、内容について御説明しませんが、内容を御確認いただき、御助言等ありましたら、後日御連絡いただけますと幸いです。</p> <p>説明は以上となります。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま、令和4年度的生活交通確保維持改善事業、いわゆる国の方の事業の補助に対する評価結果について、御説明いただきました。これについて何か御質問、御意見ございましたらお受けしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>一応A4横の中部様式とあるのが、みよし市での公共交通のサービスについて整理したものとなっていますが、資料2の方は、全国統一様式となっています。</p> <p>評価対象になっていませんが、たたき台を作ってもらいました。まずこちらの、生活交通確保維持改善事業の事業評価、A4横の方の資料の御意見ございましたらお受けしたいとおもいます。</p>
山内委員	<p>愛知運輸支局の山内と申します。</p> <p>中部様式の方も併せて作っていただきましてありがとうございます。</p> <p>ぜひ、第三者評価委員会の様式も、併せて御提出いただくとありがたいと思います。</p> <p>改善の2番目のポツのところ、商業施設でのイベント等というようにさらっと書いてありますが、事業者さんと商業施設さんと皆さんの協力があって、やられていることだと思いますので、そういった関係者の方と多く連携しているって、きちんと言葉を伝えるような書きぶりをしていただくとありがたいかな</p>

	<p>というふうに思います。 よろしく願いいたします。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。 そうですね。事務局はいかがですか。ちょっとそこら辺、追加してくれるとい いかなと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。 報告事項でも御説明させていただきますが、利用促進イベントは商業施設、特 にイオン三好店さんとかで、バスを絡めたイベントを積極的に御協力いただい ておりますので、そういったところも国への報告の際には、今いただいた御意見を 合わせて、追加して記述して提出させていただきたいと思います。</p>
伊豆原会長	<p>ほかに意見なければ、今のところを少し追加させていただこうと思います。 ただ、時間ももうほとんどないぐらいですので、修正については、中身は若干 今の御指摘があったように、関係者さんの協力や連携という言葉が入るかと思 います。そういったことを追加しますが、それについては事務局と愛知運輸支局の 方にちょっと御一任ということをお願いして、これについては御了承いただけ たらと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>【委員承認】</p> <p>それでは、責任を持って整理して、運輸支局の方に提出しますので、よろしく お願いします。</p> <p>それから、先ほどお話がありましたように、大体毎年度2月に、中部運輸局の 方でこの事業評価についての第三者評価委員会が開催されます。支局の方からあ なたの市町はちゃんとこの地域公共交通会議で話をしたうえで提出してください というのが中部様式、中部運輸局管内で評価対象になったところは作成する必要 があります。こういった形で、提出、認可されております。今回、みよし市は、 まだフィーダー系統は半年でありますので、今年は評価対象になってないですが、 次の年は多分あると思います。</p> <p>このたたき台を、実は中部運輸局に提出するという話だけじゃなくて、市民の 皆さんに、今みよし市はこういう形で公共交通を展開していますよということ を説明する資料にも使ってもらおう。そういうことにしております。</p> <p>ですから、そういう意味では、皆さんに丁寧にわかりやすく説明できる資料を 作ってもらおうということで、字も大きいし、簡潔に整理されております。</p> <p>もしお気づきの点がございましたら、事務局の方にぜひ伝えていただくと、良 い資料ができてくると思いますので、よろしくお願いします。</p>
増岡委員	<p>今の評価目標、計画の目標の達成状況についてですが、乗り方教室の実施目標 が年3回以上で実績3回、達成状況100%、これは、数字上はそうになっていますけ ど、確か私の記憶では、商業施設数への協力依頼で実施されたというところでイ オンでやられていたかと思います。</p> <p>しかし、その同じ日にカネヨシプレイスでオータムフェスタという確か行事が1 0月29日にあったと思います。</p> <p>オータムフェスタの方は、私は参加できませんでしたが、横の道を通ったらも のすごい賑わいで、すごいなという状況でした。ところが、イオンでの開催は後 の資料で出てくると思いますが、人数160人だったかと思います。参加者に差があ りすぎる結果となっています。</p> <p>ここら辺は同じみよし市さんが、その担当部署として開催されるようであれば、 日程的にも場所的にも調整されて開催された方が良いかなという、そういう提案 です。以上です。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。 そこら辺は、仰る通りだと思います。次のチャンスの時にはぜひそういうこと を考えながら実施してください。 今の御意見のようなことでも結構ですので、知恵を貸していただければと思 います。よろしいでしょうか。</p>

	<p>それではまたお願いばかりで申し訳ないですけど、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、協議事項の3つめに移りたいと思います。 三好ヶ丘ループバスの運行の見直しについてということで、これについては三好ヶ丘ループバスの運行事業者である、愛知つばめ交通株式会社の山口委員からお願いできますでしょうか。 よろしくお願いします。</p>
山口委員	<p>はい。三好ヶ丘ループバスを運行させていただいております、愛知つばめ交通の山口と申します。</p> <p>お手元の資料3を御覧いただきたいと思います。 かねてから、御報告をさせていただいております、三好ヶ丘ループバスの運行のダイヤの変更について御協議をいただきたいと思います。</p> <p>資料3、1番の背景からですけれども、三好ヶ丘ループバスは平成16年9月の名鉄バスの三好丘団地線の運行終了に伴い、通勤通学の足の確保を目的として当社が路線を踏襲いたしまして、三好ヶ丘駅と三好丘地域をつなぐバスとして運行してきました。昨今のコロナウイルスの影響もありまして、利用者が少なくなり、事業継続が非常に困難な状況でありますので、今後の運営方法について、検討を行って参りました。</p> <p>2番、協議内容といたしまして、6月、7月に実施いたしました利用実態調査結果、また利用実績等を踏まえまして、下記のとおりダイヤ変更を行いたいというふうに考えております。</p> <p>①土日祝日について、もともと通勤通学を目的とするバスである性格があることから、平日のみの御利用の方が約8割を占めまして、平日休日どちらも利用する人の半数は月に数日程度、年に数日程度の利用であることから、平日のみの運行をさせていただきたいと考えております。</p> <p>②平日分について、さんさんバスとの重複を避け、名鉄三好ヶ丘駅へ赤池方面の着発時刻にも考慮いたしまして、利用者が9割を占める、通勤通学者に特化したダイヤに変更したいと考えております。</p> <p>下にダイヤ案を記載させていただいております。旧ダイヤが1番左側、真ん中が新ダイヤ、1番右は名鉄電車のダイヤを記載しております。主にバスの御利用者さんのほとんどの方が、名古屋方面の名鉄電車に乗り継がれる方が多いということから、そちらに合わせたダイヤを提案させていただいております。</p> <p>また、夜便については、名古屋方面から帰宅される方が多くを占めることから、そちらに考慮したダイヤを提案させていただいております。また、さんさんバスが間々に入り込んできておりますので、そちらともあまり重複しないようなダイヤを提案させていただいております。</p> <p>ページ右側の3番、結果、経過報告についてですけれども、令和3年の2月、この地域公共交通会議にて、土日便廃止の意向について報告をさせていただきました。</p> <p>同年9月、三好丘緑、三好丘桜、ひばりヶ丘行政区長さんたちに状況の報告をさせていただいており、そして昨年令和4年の5月に、またこちらの地域公共交通会議で運行の見直しについて、意向を報告させていただいております。</p> <p>同年6月から7月にかけて利用実態の調査を行いました。</p> <p>そして9月、再度、地域公共交通会議、当会議において、利用実態調査結果の報告をさせていただきました。また三好丘地域の行政区長さんたちへの状況の報告も併せて行わせていただいております。</p> <p>そして12月には再度、三好丘地域行政区長さんたちへ御報告をさせていただきました。</p> <p>そして本日、当会議におきまして御協議をいただき、2月から3月にかけて愛知運輸支局へ届け出を行い、そして利用者様たちへの周知を、バス停への掲示、車内への掲示、ホームページ等を活用して行い、4月1日をダイヤ改正日とさせていただきますと考えております。そういった形で、5番は参考までに数字を記載させていただいております。</p>

	以上でございますけれども、御協議お願いいたします。
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまループバスの運行の見直しについて御説明いただきました。これについて何か御質問、御意見ございましたらお受けしたいと思います。</p> <p>随分長い間、継続して運行していただいていたのですが、残念ながら、休日の利用が非常に少ないという状況を踏まえたくて、皆さんにお諮りした形になります。</p> <p>これは区長さんに、御説明いただいているわけですよね。</p> <p>そちらの方からなにか御意見とかはございましたか。</p>
事務局	<p>実際に区長さんの方に御説明に上がるにあたって、私どもも同席をさせていただいております。そういったところの状況を少し御説明させていただきますと、やはり今まであるものがなくなるということに関しては、皆さん残念といえますか、どうにかならないものなのかというような御意見を最初はいただいております。</p> <p>一方で、やはり運行事業者さんの状況ですとか、そういった状況を説明させていただく中で、今後の代替の方法等も考えていっていただきたいというような御意見はいただいておりますが、今回の土日の見直しに関しては、納得はできるわけじゃないのだけれども、致し方ない部分もあるのかなというところの御意見をいただきました。</p>
伊豆原会長	<p>そういう状況だそうです。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
松本副会長	<p>利用状況から見ますと、こういった運行の見直し、一方でそんな中で利便性を損なわないようにするというためには、乗継のダイヤの設定は大変重要だと思っておりまして、今回、特に名古屋方面に対しての乗継に合わせたということですが、例えばこの乗継の時間は、時間帯によってバラバラですし、夜なんかだと15分待たなきゃいけないところ、一方短いものだと6分ですので、バラバラですね。この意図はどんなところにありますかね。</p>
山口委員	<p>いろいろ総合的に検討した結果ですが、ここにさんさんバスのダイヤがちょっと書かれていないので、わかりにくいかもしれませんが、間にはさんさんバスのダイヤが入っているのだとか、そういったところを避けつつ、検討しております。</p>
松本副会長	<p>それにしても、例えば15分も待たないといけないというのは、逆にそこで時間を過ごすところはありませんか。夜に帰ってきて、電車を降りて、そして15分待ってからバスが来る。</p> <p>15分という、次の電車が来てちょうど到着する時間ですよね。何か嫌なタイミングですよね。</p>
山口委員	<p>そう時間を潰すところがあるような場所ではないと思います。</p>
松本副会長	<p>そうですね。そうなると思えますね。電車は遅れませんので、特に電車からの乗り継ぎに関しては、遅延は発生しないので、かつ夕方時間なので、多分、高校生とか大学生、サラリーマンの方だと思います。なので、ゆっくりの移動というのは考慮しなくてもいいので、そこにぴたっと合わせてあげた方がいいのではないかなと思います。朝は多分遅延等々が発生するので、その遅延を見込んだ形での設定が必要だと思うのですが、15分ピッチの電車に対して寒空のなか15分待つのはどうかかなと思います。</p> <p>ここまで調べられているのだと思いますが、何か利用者目線じゃないなと感じました。ちなみに朝ダイヤも前は、23分、43分、03分、23分、43分ということで、ちょっとしたパターンダイヤになっていました。ただ今回はバラバラになってしまうので、そういう意味では覚えにくくなっていると思います。</p> <p>ですから、しっかりした意図があるのであれば良いですが、そうではなく、何となく設定されるのであれば、今回の見直しに合わせて、もう少し利用者の方々の視点にたった形の設定があるとよろしかったかなという気がしております。</p>
山口委員	<p>御意見を踏まえまして、微調整できるところはやっていきたいと思っております。</p>

	す。
伊豆原会長	運転手さんの配置などいろいろあると思いますが、その中でもう一度考慮していただいて、微調整できる部分について、また変更してください。
山内委員	愛知運輸支局の山内と申します。よろしく申し上げます。 乗り継ぎに関して、実際このバスから降りて駅に乗りみたいなのを1度自分で歩かれて検討はされていらっしゃるのかなということが1つと、さんさんバスとループバスが多分組み合わせになっていると思いますが、周知方法について、このバスに乗るとこの電車に乗れるみたいな、利用者の方にわかりやすい周知は可能なのか、お伺いします。
事務局	ありがとうございます。 まず、バスから電車への乗り継ぎですが、おおむね3分から5分の間で、乗り継げるような距離感になります。 先ほど、御意見をいただきましたお年寄りの足とかですと、名鉄さんの駅ですのでエレベーター等も当然ありますが、階段等でもう少し時間は見といた方がいいかもしれません。しかし、利用される方が通勤通学者ということになれば、その程度の時間ということになります。 今後の周知は、やはり愛知つばめさんの方でループバスのバス停、車内で、周知はしっかりと図っていくなかでは、市の方も連携してできる限り市民の皆様に周知できるような方法を考えていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
伊豆原会長	一緒になってまたぜひ三好丘の住民の皆さんにわかるような形でお願いできればと思います。 ここでの大きな話は、平日のみの運行に移りたいと、こういうお話ですね。 時刻表については、今、山口委員や事務局からもお話ありましたように、もう1回チェックをしていただくということをお願いします。以上を踏まえて、皆さんの御了承をいただくということによろしいでしょうか。 【委員承認】 それでは見直しについて、この時刻表についてはちょっとお願いをさせていただき、他については全員の了承をいただけたということで、進めさせていただきます。ありがとうございました。
山口委員	ありがとうございました。
伊豆原会長	それでは続きまして、報告事項に移りたいと思います。 4件ございます。 1件目が、令和4年度のさんさんバスの実績報告等についてということで、以上について事務局からお願いします。
事務局	資料4を御確認ください。 さんさんバスの4月から12月までの利用実績になりますが、一月平均23,954人で計215,582人となっています。 正月、日数の関係で1月、2月は利用が落ち込む傾向にはありますが、年間利用者数は、コロナ前の30年度、元年度を超えてくと予想しています。 路線別での利用状況は、さつきラインが最も多く、次いでいいじゃんライン、くろまつラインとなっています。2ページから7ページめまでは、便別利用実績、8ページから11ページめまでは、曜日別の実績となっています。 次に、12ページを御確認ください。こちらはバス停別の利用者数になります。バス停名の左に新と記載のあるバス停は、路線再編時に新設したバス停で、中でも寺田橋東バス停は、目の前に病院があり、通院者の利用が多いと運行事業者からも報告を受けています。その他バス停でも一定の利用があることから、利便性の向上にもつながったと考えています。 資料とびまして、14ページでは乗継利用者数の実績を記載しています。前回ま

	<p>での報告と一貫して、くろまつラインからいいじゃんラインへの乗り継ぎ、そしてイオン三好での乗り継ぎが多く占める結果となっています。</p> <p>資料16ページに移りまして、乗継タクシーの乗降場別の利用者数を記載しています。12月時点で昨年度実績を上回る結果となっており、新設した黒笹地区3の利用、また、萌生地区2、三好西口地区の利用が多い結果となっています。運行事業者を確認したところ、萌生地区2は新たに高校生の利用、三好西口地区は高齢者の利用とのことで、その他乗降場でも新規利用の方が定期的に利用されているとのことでした。一方、打越地区3の三好特別支援学校前の利用が減少しましたが、学校を確認したところ、自転車通学に変わった生徒がいるとのことでした。</p> <p>今後も実績については、分析等継続したいと思います。報告は以上になります。</p>
伊豆原会長	<p>ただいま、利用実績について報告をいただきました。これについて御質問、御意見ございましたら、お受けしたいと思います。いかがですか。</p> <p>なければデータ、今資料を見ていただいていると思いますが、さつきラインの利用者が伸びております。他のラインについても想定したくらいの利用になって、コロナ前の数字になっています。もちろん、コロナ前は2路線でやっておりますので、この3路線ということになれば、若干伸びとかいろいろあるかと思えます。</p> <p>いずれにしても利用されている方が多くなっているというところで、大変良い数字だと思います。</p>
山内委員	<p>愛知運輸支局の山内と申します。よろしく申し上げます。</p> <p>乗継タクシーについて、R3と比べてR4が全体としては伸びているということですが、周知や予約の方法で、今後こんな風にしていくと良いのではないかというのがもしおありであれば、教えていただければと思います。やっぱりきめ細やかな、交通を考えてくれる、こういう乗継タクシーの仕組みというのが、とても今後大事になってくるかなと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>今の利用者さんの声をできるだけ聞くというのが大事かと思えます。</p> <p>それから、乗継タクシーを使って行くことができる先のバス停での周知をしっかりと、ここのバス停で乗継タクシーを使うと家の近くまで行けるということ、もう少しPRを強めていきたいと思っております。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p>
増岡委員	<p>資料の12ページで今説明がありました、バス停別乗降者数というところの実績について、1番下から数えた方の、打越下、南部コミュニティ、打越公民館、打越。私、打越行政区の出身で、前年度、地元の老人会の役員もやりましたが、私の地元の利用者が本当に少ないです。</p> <p>私の家は、ちょうどこの路線バスの直近にあります。畑仕事するときでも、バスが通ってちょっと頭を上げると、「今日は誰も乗ってないね」「今のバスは乗っていないね」とか、「2人乗っているな」とか、目の前でそういう光景が見られますが、三好上もですかね。</p> <p>こういう地域住民に対して、このさんさんバスを利用するアンケートみたいなものを。今回の調査は、あくまで乗られた方の調査だと思うのですが、乗らない方、利用される全体に対しての調査なんかは、過去にされたのか、今後される予定はあるのか、ちょっとその辺が知りたいです。</p>
伊豆原会長	<p>今の地域公共交通計画を作る前の段階で、前の時の事業計画を評価するという意味もあって、3年前ですかね、市民に対して実施したと思えます。</p> <p>もう1つは、地域公共交通計画を今、実行中というわけですから、これを評価する段階で、アンケートだけで評価するというわけではないと思いますが、市民アンケートといいますか、市民の方の御意見を頂くということは想定しているはずで。</p>
事務局	<p>見直しの際にはアンケート調査を、今ですと令和6年度に見直しといいますか、今の計画期間がそうになっていますので、その時には改めてアンケート調査をさせていただきたいと思えます。</p>

伊豆原会長	<p>よろしいですか。ほかにいかがですか。</p> <p>もしなければ、一応利用の実績等については、全員で共有したということで、確認をしていきたいと思えます。</p> <p>異議がないようですので、そういった形でさせていただきます。</p> <p>また、疑問点ございましたら、事務局の方へお願いします。</p> <p>またそれでは報告事項の2つめに移りたいと思えます。</p> <p>さんさんバス利用促進イベントの実施報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料5を御確認ください。</p> <p>こちらは、さんさんバスの利用促進イベントの実施報告になります。</p> <p>実施内容としては、3つありまして、まず①について、中部小学校2年生を対象に生活科の学習活動の一環として乗り方教室を実施しました。運行事業者の愛知つばめさんにも御協力いただき、運転手さんからバスの役割、車内設備などについて説明していただきました。車椅子の方の乗車方法など実際にスロープを出していただくなどし、公共交通の役割について気づききっかけとなったかと思えます。</p> <p>②は前回会議でも触れましたが、資料右側のイベントに合わせ、10月の一月間、イオン三好で利用できるクーポン券をバス車内で配布しました。こちらは資料に記載の通り、東郷町の補助路線でイオン三好に乗り入れている、名鉄バス東西線でもクーポン券の配布を行っており、広域交通で連携した取組となりました。また、周知の際には愛知県さんが実証実験を行う「my route」アプリにもイベント情報として掲載をいただきました。実施結果として、クーポン配布枚数約3,000枚で実施した月と前月の土曜日平均利用者数は約40人増加した結果となりました。</p> <p>資料右側に移りまして、こちらは市の防災安全課が主催するイベントにおいて、名鉄バスとさんさんバスの体験乗車や写真撮影のほか、事前に保育園児、小学生に描いていただいたバスの塗り絵展示を行いました。また、店内ブースでは、バスがデザインされた缶バッジを作成するワークショップを実施しました。</p> <p>当日、店内ブースには約160人、駐車場スペースには約240人の方に参加いただきました。なお、駐車場スペースでは、イオンさんにも御協力いただき、バスクーポン券をお持ちいただくと参加できる、抽選券も実施しました。</p> <p>イベント実施にあたり、多くの関係機関の方に御協力をいただきありがとうございます。さんさんバスの利用促進、広域交通での利用促進を今後も実施していきたいと思っておりますので、御協力いただけますと幸いです。</p> <p>説明は以上になります。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>利用促進のためのイベント等の実施状況を見ていただくと、どんどんやっていただきたいと思えます。</p>
中根委員	<p>豊田警察の中根と言います。いつもお世話になっております。</p> <p>1つだけお願いです。</p> <p>今回つけていただいた資料では良いですが、くまモンやみよしの防災さんのマスコット、警察の方としては主に写真を載せていただいております。</p> <p>これはこれでいいですが、愛知県警には「コノハ警部」というマスコットがあります。万が一これを使われるような計画があった場合には、あらかじめ豊田警察署の交通課規制係に御連絡ください。確認する必要がありますので、もしも載せるという計画が持ち上がったら、その時は必ず教えてください。</p>
伊豆原会長	<p>よろしく申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>ほかにいかがですか。</p>
松本副会長	<p>コロナ禍ではありますが、こういうイベントを実施いただいたというのは大変喜ばしいことだと思っております。</p> <p>数という意味では、先ほども増岡さんがちょっと寂しかったと。やれる第1歩は小さくていいから、重要なのは続けることだと思えます。ですから、ぜひ来年度、再来年度、今後もぜひ続けてください。</p>

	<p>ただその時に、全く同じようにやるのではなくて、その都度、バージョンアップしながら見直せるところは見直しながらやっていくのが一つ。</p> <p>それから、少しずつ関係者を増やしていくことが重要だと思っておりますので、この2つを目指しながら、諦めずに続けてください。そうすると、きっと大きな素晴らしいイベントになるかと思えますし、特にこの2番も良いですけど、1番も良いですね。ゆくゆくはひょっとしたら、子どもたちが、将来運転手になろうなんて、そんな気持ちを持ってくれる可能性にも繋がるので、すごく良いことだと思います。</p> <p>すごく素晴らしいと思っておりますので、いずれにしてもぜひ継続をお願いしたいと思っております。</p>
伊豆原会長	<p>事務局の方はよろしいでしょうか。お願いします。</p> <p>皆さんでやるということが大切なので、そういったことは、例えば小学生が乗っていたら、私も乗ってみたいとかですね、そういう話題が広がっていくといいと思います。ですから、やっぱり継続は力なりと。ぜひお願いしたいと思っております。</p>
山内委員	<p>愛知運輸支局の山内と申します。よろしく申し上げます。</p> <p>警察の方からも、コノハ警部の御協力いただけるということで、とても頼もしいと思っております。高齢者の方の交通事故なり運転免許証の返納なりという課題もある中で、こういったイベントにおいて警察の方が御協力いただけるのはとても心強いですし、効果的かなと思っております。</p> <p>そして、ドライバーの関係ですが、やはりさんさんバスを見ても、ダイヤの16便が20時、21時だったり、1便が6時ということで、こんなにも、バスが幅広い時間で運行できているのは、やはり人がいないとできないと思っております。</p> <p>それがこの業界では大きな課題になっていますので、ぜひそういった面でも、こういう利用促進イベントでもそういったドライバーになっていただける方が増え、そういった方を応援、そういった方の味方やファンを増やしていただけるように、魅せ方というものも併せて、御協力いただける方がいたらありがたいなと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
伊豆原会長	<p>ありがとうございます。支局の方にも相談して一緒にPR等の協力をしてもらうという手もあると思っております。ぜひこういった利用促進をみんなでやっていくという仕組みが大切だと思いますので、ぜひ協力していただければと思います。</p> <p>では情報は共有したということで進めさせていただきます。</p> <p>では、次の流れに進みたいと思っております。3つめの報告事項です。</p> <p>さんさんバス無料乗車DAYの実施についてということで、事務局から説明申し上げます。</p>
事務局	<p>資料6を御確認ください。</p> <p>こちらは仮称となりますが、毎年度3月の第3日曜日を「さんさんバスの日」とし、さんさんバスの認知度向上、利用促進を図るため、全ての利用者が無料で乗車できる日を設ける取組を実施します。</p> <p>実施にあたっては、曜日別で最も利用者の少ない日曜日に実施することで、バスを利用したことがなかった人の利用機会の創出、エコモビリティの一環として、公共交通機関を利用する意識の醸成なども目的としています。本年度については、3月19日の実施となります。なお、本取組では、利用実績に基づき本市から運行事業者へ利用料金分を支出する形をとるため、運賃体系に変更はございません。</p> <p>本イベントの周知方法としては、現行のホームページ、広報みよしへの掲載に加え、SNSや市内小中学校の児童生徒、親御さん宛にデータによる情報提供を考えています。</p> <p>また、無料乗車DAYと併せ、さんさんバスの全路線が結節する乗継ポイントであるイオン三好でのイベント実施に向け現在調整中です。参考事例として半田市、岡山市の情報を記載していますが、事前周知、関連イベントの効果的実施により、利用増となっているため、本市においても、利用者目標を日曜日利用平均の1.5倍の800人とし、達成に向けた周知等を行なっていきます。</p> <p>実施結果については、次年度の会議内で報告させていただければと思いますので、よろしく申し上げます。説明は以上となります。</p>

伊豆原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>さんさんバス無料乗車DAYを3月19日に実施するということでしたが、何か御意見等ございましたらお受けしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
新谷委員	<p>すごく良いと思うのですが、3月に実施するのは、少し寒いなどと思います。</p> <p>今日みたいに寒い日ではなく、でかけやすい日を御検討いただけると良いと思います。</p>
伊豆原会長	<p>桜が咲いた時期など何か特別なことがあると良いですね。</p>
事務局	<p>3月の下旬ぐらいになってくると、少し陽気も良くなって桜も咲く時期というところもありますので、今回は1日だけ、また初めてのため、まずはそこを先掛けて取り組んでいこうと思っています。しかし、今後の状況を見てもう少し大きくやれるかといったところも考えていきたいと思っていますので、お願いします。</p>
伊豆原会長	<p>これは初めてやりますよね。</p> <p>天気が良いというのは、すごく大切ですが、1回やってみて、また皆さんから御意見いただきながら実施いただければと思います。先ほども、松本先生から継続というお話がありましたので、ぜひそういったことも含めて、検討してください。</p>
山内委員	<p>愛知運輸支局の山内です。よろしくをお願いします。この無料乗車DAYは、さんさんバスでということになっていますが、バスとしてはループバス等のバスもあると思いますが、実際、他のバスもあるため、併せて周知するなど、何か一緒になってやっていただく余地はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>貴重な御意見ありがとうございます。</p> <p>まず、今回さんさんバス無料乗車DAYを実施するのは、認知度向上を目指しての実施を考えています。</p> <p>さんさんバスは身近なものだけど、乗らないものという方が意外と多い中で、語呂に合わせて3月の第3週には「3月になるとさんさんバス無料の日があるね」とか「無料の週があるね」など、市民の中で話題になるようなものがないかということで、今回企画させていただいております。そんな中で、まずは、3月の第3週、サンデーも絡めて、まずはやってみようということでございます。今御意見のあったループバスや他のイベントとのコラボも、今回やってみて広がりを持たせられるということであれば、期間を含めて検討していきたいと思っています。</p>
伊豆原会長	<p>コラボするというのは大切だと思います。</p> <p>また検討しあって、アイデアを出していただければと思います。</p>
大野委員	<p>名鉄バス大野でございます。</p> <p>少し水を差すようで申し訳ございません。</p> <p>半田市、岡山市の例を出されていますが、実は半田市様の場合は、市が運行委託をしているコミュニティバス、知多乗り合いの自主路線がございます。</p> <p>岡山市に至っては、岡山市のバスというのは全くございません。事業者が運行しているものもございますし、路面電車も岡山市が運行しているものではありません。</p> <p>さんさんバスを取り上げたいというのは非常にわかりますが、今回の会議体のように公共交通についてお話をいただくのであれば、是非とも弊社、名鉄の方も取り上げていただきたいと思っています。この無料乗車の件については、初めて聞いて少々驚いております。</p> <p>弊社の路線バスと併走しているところもございますので、弊社に影響もあるかなと思いますので、一度、お耳には入れていただきたくかっただけでございます。</p> <p>また弊社としても、愛知県の豊山町さんでは、町のコミュニティバスが無料の日に対して、最初は弊社の路線バスについて取り上げていただけませんでしたでしたが、何年か越しに調整をさせていただいて、昨年、コミュニティバスと名鉄バスが同時に無料の日を実施したと聞いております。</p> <p>なので、また次回、是非お話の方をいただければ御協力できるかなと思います。</p>
伊豆原会長	<p>事業者さんの路線や他のループバス等もありますし、調整をしながら広げていくというのがすごく大切だと思います。段々と広がっていくという進め方もある</p>

	<p>と思いますので、また相談に乗っていただければと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>御意見をいただく中で、大変良い話があります。他にいかがでしょうか。</p>
松本副会長	<p>先ほど、さんさんバスをもっと知ってもらおうということが目的ということでしたが、この無料化というのが周知に繋がるだろうとは思ひます。しかし、今の社会状況から心配なのが、コロナ禍において御高齢の方々が出控えてしまった、或いは公共交通から足が遠のいてしまったという点についてです。3月にコロナの状況はどうなっているのかわからないですが、コロナが第5類という話もあるので、そろそろ御高齢の方々に今一度戻ってきてもらう、或いは、心配せずに乗ってもらふ機会にしてもらっても良いと思ひます。</p> <p>すなわち、目的をもう少し明確にしながら、どう宣伝していくかという、戦略を練ってもらいたいと思ひます。ただ単に無料キャンペーン、無料乗車だけだと弱いと思ひます。そこを今ひとつ盛っていただきたいです。</p> <p>他部署とのコラボレーションというのも重要だと思ひますので、高齢福祉の方々と一緒に何かやるのも良いのではないのでしょうか。</p> <p>折角、無料で乗れる日ですので、高齢福祉さんの方で何か実施してもらひ、この無料バスを使って動いてもらうことで、「また、バスに乗れるようになったんだ」と、出控えていた人が出かけられるようになる機会にしてもらふと良いかと思ひます。</p> <p>ぜひ交通の部門だけで考えずに、先ほどからコラボレーションという話もありましたので、福祉の方々や社協さんと一緒に取り組んでもらえたら、さらに良い形になると思ひます。</p> <p>もう1つ、目標値について1.5倍という値も良いですが、やはりこのイベントをきっかけに知っていただいて、利用につなげていくというのがポイントであるため、その後の利用についても目標に掲げて欲しいと思ひます。</p> <p>その後も1.5倍というのは、流石に無理ですが、例えば、その後の平均が前年度の平均の1.05倍等、その日だけではなく、その後も増えていくという目標もあっても良いと思ひました。</p>
事務局	<p>今回実施してみても、その日の利用者数を見ながら、少し利用が落ち込む日曜日にお出かけする際に、さんさんバスを使っていただくけるよう今後もPRして、土日の利用者数を伸ばしていきたいと思ひております。</p>
伊豆原会長	<p>他にも様々な団体があると思ひますので、そういった皆さんにも情報を渡して、一緒に企画してもらえと良いかと思ひます。それが広がって、皆さんで良いお出かけができる仕組みを作っていけると良いと思ひます。ぜひ、きっかけづくりとして実施できればと思ひますのでよろしくお願ひします。</p> <p>いろんなアイデアをいただきました。ありがとうございました。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p> <p>なければ、皆さんからお知恵をいただいていますので、それを生かして少しずつ改善しながら進めていただければ良いと思ひます。</p> <p>また、事務局の方もいろいろ知恵を出してくれると良いですが、皆さんの方からも、ぜひ知恵をいただきたいと思ひます。</p> <p>それでは、一応さんさんバス乗車無料DAYの日には3月19日で確定ですね。</p>
事務局	<p>確定になります。</p>
伊豆原会長	<p>3月19日を楽しみにして、色々御参加いただける場合には、また事務局と相談してください。それではこの話は、皆さんで共有したいと思ひます。</p> <p>それでは、報告事項の4番めに移りたいと思ひます。</p> <p>さんさんバスバス停名の一部変更についてということで事務局から説明をお願ひします。</p>
事務局	<p>こちらが最後の報告事項となりますが、資料7を御確認ください。</p> <p>こちらは、既に御存知の方もいらっしゃると思ひますが、昨年9月1日に文化センター「サンアート」が「カネヨシプレイス」に名称変更されたことを受け、</p>

	<p>施設名を使用している2つのバス停の名称を変更した点の報告となります。</p> <p>変更にあたっては、記載の周知等を行い、既に愛知つばめさんを通じて手続きを終えたほか、車内音声もサンアートのバス停を担当した児童に再度依頼し収録を行なっています。</p> <p>本日机上配布しましたバスマップは変更後のものになりますので御活用いただければと思います。</p> <p>説明は以上になります。</p>
伊豆原会長	<p>はい。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>事後報告みたいな形になっておりますが、こちらすでに行っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>何か御質問、御意見ございましたらお受けしたいと思ひますが、いかがですか。これは何年間ぐらいこの名前は継続できるのですか。</p>
事務局	<p>ネーミングライツは5年になりますので、その後どうなるかというところはありますが、5年間はカネヨシブレイスという名前になります。</p>
伊豆原会長	<p>では、5年間はこのマップを使えるということですね。</p> <p>4月から5年ですか？</p>
事務局	<p>9月からになります。</p>
伊豆原会長	<p>昨年の9月から、施設名がカネヨシブレイスに名称変更され、12月からはバス停名が変更されたとのことでした。</p> <p>何かほかによろしいですか。</p> <p>それでは、報告を受けたということで進めさせていただきます。</p> <p>本日協議いただく内容はここまででございますが、本会議は今年度3回目となります。やはり数か月に1回というくらいしかこの会議は開けませんので、この際何か皆さんへの情報提供や何か発信されたいことがありましたら、ぜひ御発言をいただきたいと思ひますが、いかがでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>先日、さんさんバスの後ろを車で走っていましたが、かなり白煙を上げたバスがございまして、もう思わず外気換気を止めたということがありました。ただ、そのときに、みよし市がつばめさんと緊急事態の場合の何か協定があつて、急にそういう故障だとかあつた場合には、そういった費用の面だとかそういったものはちゃんと手立てができていくかの質問をさせていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>つばめさんに運行負担金という形でお支払いをさせていただく中で、当然バスが走っている中で故障等ありますので、大きな修理を伴うような故障につきましては、毎年度の最後に協議をさせていただいて、市の方から負担をさせていただくというようなことで協定を結ばせていただいております。</p>
伊豆原会長	<p>一大事の際にはそうですね。</p> <p>そのあたりは、やはり市民の皆さんに説明といいますか、年度末で結構ですので情報提供していただけるとよろしいかなと思ひます。</p> <p>また、車両が古くなってくれば、当然そういうことが起こる可能性が高くなりますから、対応をお願いしたいと思ひます。</p> <p>よろしくお願ひします。大変良いお話でした。ありがとうございます。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
中根委員	<p>1つ質問です。最後に出していただいたサンアートの名称変更についてですが、道路管理者がサンアートの北側に「サンアート北」の地名板を出していただいていると思ひますが、撤去はしていただいているのでしょうか。</p>
事務局	<p>信号交差点の地名版については、道路管理者に確認をさせていただきます。</p>
中根委員	<p>確認をお願いします。こちらも取り急ぎ確認して、名称変更も考えなければいけないかと思ひますので、よろしくお願ひします。</p>
伊豆原会長	<p>信号交差点の名称については、道路管理者に確認をお願いします。</p> <p>他にいかがでしょうか。無いようであれば、事務局にお返しします。</p>

<p>事務局</p>	<p>長時間にわたりありがとうございました。</p> <p>本日予定していました議事については、すべて終了しました。</p> <p>様々な視点から貴重な御意見いただきましたこと、本当にありがとうございます。いただいた御意見を踏まえながら、今後も様々な目的で利用される方々が快適に乗れるように、さんさんバスの運行管理を行っていききたいなと思っておりますのでよろしくお願いします。</p> <p>ここで1つお伝えさせていただく点がございます。</p> <p>御報告ということになりますが、実は令和5年度から、市役所の庁舎内の組織変更を予定しております。そうした中で、事務分掌、各課が所管する事務を見直す中で、来年度から公共交通会議を含む公共交通事業が、今は企画政策課で私どもが事務局になっていますが、来年度から都市建設部の都市計画課へ移管することになりました。</p> <p>当然移管にあたっては、円滑な運行事務や事業実施できるよう対応させていただきますが、次回の公共交通会議の案内、4月、5月に予定をしていますが、都市計画課から案内させていただく予定です。本日も都市建設部長はじめ後ろに都市計画課の職員も控えておりますので、円滑に事務が進められるようにしていきますのでよろしくお願いします。</p> <p>また委員の皆様におかれましては、来年度末までを委嘱期間とさせていただいております。役職員の改選等により、委員の方が変わられる場合もあるかとは思いますが、引き続きよろしくお願いいたします。</p> <p>なお会議開催日が決定しましたら、改めて文書の方で案内をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これもちまして令和4年度第3回みよし市地域公共交通会議を終了いたします。</p> <p>最後に礼の交換を行いますので、御起立をお願いいたします。</p> <p>一同礼。</p> <p>ありがとうございました。</p>
------------	--